

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

- ・アンケート対象者 13名 回答者 13名
- ・アンケート実施期間 平成31年1月29日
- ・アンケート集計日 2月1日
- ・アンケート実施事業所 社会福祉法人 小諸市社会福祉協議会 社協アスパラキッズ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標 工夫している点等
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	12	1	0	
	②	職員の配置数は適切であるか	12	1	0	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	3	0	古い建物の為、環境的に問題がある。 (① 汚物処理や洗濯の設備がないため、お湯が出ない、②更衣室設備がない等)。 エレベーターや多目的トイレなどがあり障がい特性に配慮されていると思う。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	7	2	常勤職員間ではPDCAサイクルに沿った流れを行っているものの、その他の職員への情報が伝わっているとは言えず、統一されているとは言えない。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	4	2	事業開始初年度であり、今後の業務改善につなげていければよいと思う。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	3	2	ホームページの有無等、情報発信が遅れていると思う。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	9	4	外部評価は行われておらず、今後導入の検討が必要と思う。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	10	3	0	定期的な研修（OJT/OFFJT）が定期的におこなわれている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	10	3	0	アセスメントや課題分析に基づいた個別支援計画となるよう、アセスメント内容をもっと充実する必要がある。（エビデンス導入が必要）
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	6	0	⑨と同
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	7	0	年間スケジュール、月間スケジュール等、チーム間スタッフの周知、効果、課題、など計画的に作成されていると良いと思う。

	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	6	0	集団、個別プログラムが計画的に作成されていけばよいと思う。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7	6	0	⑪、⑫と同
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	5	0	⑪、⑫、⑬と同
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	2	10	0	連絡ノートの活用があるが、短時間でも支援内容、分担の確認が行われればさらに良いと思う。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	9	0	⑮と同 特変時等、振り返りを行い、気づいた点など共有ノートを使用し、情報共有を行っている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9	4	0	支援の検証、改善が記録より、読み取ることができ、視覚化された記録となっていればさらに良いと思う。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	5	0	定期的モニタリング内容が、支援計画に沿っているかの検証をスタッフ間での共有がされることができればさらに良いと思う。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	5	8	0	定期的ガイドラインの共有を行うことができればさらに良いと思う。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	1 1	2	0	児童発達支援管理責任者が中心として支援会議に参画している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	1 2	1	0	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	6	7	0	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	8	5	0	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	7	6	0	事業開始初年度であり、今後の課題として検討し準備が必要と思う。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	7	1	佐久圏域の研修への参加機会を作る必要があると思う。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会	2	8	3	隣接するこもろっじとの交流イベント等企画する必要があると思う。立地条件

	があるか				を活かせる事業所の特色となると思う。
	⑳ (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	2	8	3	㉔と同 「北佐久、小諸懇談会」への定期的出席が必要と思う。
	㉑ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10	3	2	
	㉒ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	9	3	家族支援、地域支援がまだ、できておらず、次年度の課題となるため早急の検討が必要。
保護者への説明責任等	㉓ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	1 1	2	0	運営規定の掲示がされている。
	㉔ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9	4	0	家族支援、地域支援がまだ、できておらず、次年度の課題となるため早急の検討が必要。
	㉕ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	7	5	家族支援、地域支援がまだ、できておらず、次年度の課題となるため早急の検討が必要。

	㉖ 子どもや保護者からの苦情について、対応体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に周対応しているか	9	4	0	苦情対応について掲示し、周知に努めている。
	㉗ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	1	8	4	HPや機関誌等定期的な情報発信を行っていく必要がある。
	㉘ 個人情報に十分注意しているか	1 1	2	0	
	㉙ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	5	0	
	㉚ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	1 1	1	
非常時等の対応	㉛ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8	5	0	マニュアル作成はされているが、保護者周知がされていない。
	㉜ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	7	1	
	㉝ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	7	0	研修の予定あり
	㉞ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	4	2	
	㉟ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	8	1	食物アレルギー対象児童がいない

	るか				が、保護者よりアセスメント時に情報収集を行っている。
④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	6	0	